

# 三中だより

令和8年7月17日発行  
門真市立第三中学校  
校長 杉井 信夫

## 【めざす子ども像】

主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら自分の人生を舵取りすることができる子ども

## 【令和8年度 学校教育目標】

- 学校にかかわる全員が ① 積極的・主体的に学び、深く考え、行動する  
② 安心・安全な学校環境をつくる

## 夏休み 宿題以外で何か一つ残るものを

新しい学年がスタートし、約4か月がたちました。この間、一年生もすっかり中学生らしくなり、二年生も上級生としての自覚が芽生え、三年生は第三中学校の最上級生としての自信に満ちているように感じます。自分ではなかなか気づかないと思いますが、この間、一人一人が大きく成長しています。

明日から夏休みが始まりますが、「振り返ったら何も心に残っていない夏休みだった」と後悔だけはしないようにしたいものです。

それでは、後悔しない夏休みにするためにはどうすればよいでしょうか。毎日だらだら過ごしてしまうと何も心に残らず後悔することになります。逆に、何か一つでもいいから「今年の夏休みは〇〇をやった」と心に強く残ることをしてみるのはいかがでしょうか。

大切な条件は「主体的な意思(宿題のように他人から与えられた物以外ということ)で、普段は無理だが、夏休みだからできることにチャレンジする」です。例えば、筋トレを1日も欠かさずやるとか、本を10冊読破する、何か役に立つものを工作する等、興味・関心のあることを探究してみてください。3年生にとっては、自分の進路を考える夏でもあります。いろんな高校に自分の足で出かけて自分の目で確かめてきてください。また、自分の弱点を克服することにもチャレンジしてほしいと思います。

夏休みも目標は「主体的に考え、行動する」です。自分で決めて、自分でその約束を守り、成し遂げたことが一つもあれば、「今年は〇〇ができた夏休み」と心に残ることでしょう。

充実した夏休みをすごしてください。そして、2学期にはひと回りたくましくなって、元気な姿で登校してくれることを楽しみにしています。



## 「学校の未来を自分たちの言葉でつくるプロジェクト」始動

三中、門真小、速見小「共通の学校教育目標」をつくるプロジェクトが動き出しました。6月下旬に生徒会執行部の人たちが学校教育目標の基となるアンケートの質問を考え、7月上旬生徒の皆さんにアンケートに回答してもらい、先日生徒会執行部が回答をもとにキーワードを整理しました。

このようなキーワードを3校が持ち寄り、話し合いを通して学校教育目標の言葉に詰め込んでいきます。

### 【三中 アンケートの質問と回答のキーワード】

#### Q1.卒業するとき、あなたは「どんな自分」になっていたいですか？

・自分から行動ができる・何でもチャレンジ、挑戦できる・注目される・行きたい高校に通えている・誰にでも優しくできる・優しい・何事もやり切る・相手の気持ちを理解できる、考えられる・頭がいい・人に信頼される・思いやりができる・何事にも努力できる・自分が満足できるくらい頑張れる・助けられる・成長したと思われる・頼られる・勉強できる・当たり前にとられない・目標を達成できる・夢中になれる・かっこいい・頑張れる・明るい・勇気がある・一生懸命になれる・誰かを助けられる・楽しんでいる・全力・諦めない・強い・夢をもっている・みんなと協力できる・何事にも真面目に取り組める・目標を達成するために努力できる・運動ができる・尊敬される・積極的に頑張れる・熱心・周りを見れる・人を支えられる・見本になれる・自分の目標に向かって走る・芯がある・憧れられる・自身を持てる

#### Q2.あなたが「かっこいいな」「あんな風になりたいな」と思うのはどんな人ですか？その理由もあわせて教えてください。

・努力挑戦ができる人・優しい人・お母さん・かっこいい人・運動できる人・勇気がある人・頭がいい人・かっこよく働ける人・尊敬される人・全力な人・関わりやすい面白い人・切り替えができる人・冷静な人・自分を持ってる人・リーダになれる人・周りが見えてる人

#### Q3.勉強や行事で、「誰かに言われたから」ではなく自分で決めてやってみた経験をもとに具体的に教えてください。

・手を上げる・勉強・友達にアドバイスをもらう・部活に入った・困った人に声をかけた・部活の練習・体育祭の練習・手伝い・中心となってみんなを引っ張った・優しくした・塾行った・将来を考えた・外部の部活に入った・行事に取り組む・学代に入った・課題・受験

#### Q4.友達がテストや部活動で失敗してしまったとき、どんな言葉をかけてあげたいですか？

どんまい・切り替えよう、大丈夫大丈夫、また次があるからがんばろう・次は失敗しないように、次もつがんばればいける！、ポジティブ・前向きな発言、つぎつぎ、全然大丈夫、自分も一緒、次は気をつけよう、自分も失敗したことあるから落ち込まないで、一緒にがんばろう、次に活かそう、ゆっくり休んで、諦めたらだめ、仕方ないよ、ミスは仕方ない、なにも言わない

#### Q5.友達と協力して結果を出すことができた経験を、くわしく教えてください。

・授業やテスト勉強の教え合い・体育祭のクラスで練習・EKL(エブリワン・キックベース・リーグ)で声を掛け合う・部活の大会で声を掛け合う・合唱祭の練習

#### Q6.あなたの得意なこと何ですか？また、それを学校生活のどんな場面にいかしたいですか？

落ち込んでいる人を励ます、だいすきな歌を全力で歌う、野球、リレー、人助け、盛り上げること、明るい、周りをまとめること、バレーボール、足がそこそこ速い、友達と仲良くする、誰とでも話せる、人との関わりが得意、短距離走、英語、楽しむこと、国語、自分に悪いところがあったらすぐにあやまる、絵を書くこと、喧嘩をとめること、優しさ、バスケ、オーラをだすこと、サッカー、大きな声を出せること、怒らないこと、勉強、体育、できるまでやること、地理、相談乗ること、整理整頓、共感できること、理解できること、ものづくり、言葉選び、友達を助ける、変顔、字がきれい

### 【アンケートからわかる三中生のなりたい姿】

#### なりたい姿は優しさ・助け合い

Q1・Q2ともに最多は「優しさ」に関する言葉でした。生徒たちのなりたい姿の中心に、他者への貢献や他者からの信頼があります。

#### 失敗に寛容な学校文化

Q4では多くの生徒が失敗した友達を責めず励ます言葉を選んでおり、「挑戦してよい学校」の土台がすでに生徒の中にあります。

**主体性＝勉強という意識**

Q3の「自分で決めてやった経験」は勉強に集中しています。勉強以外の場面（行事・地域・係活動）で主体性の発揮を回答した生徒は少数でした。

**協働は行事と教え合い**

Q5では体育祭等の行事とテスト勉強の教え合いが二本柱でした。

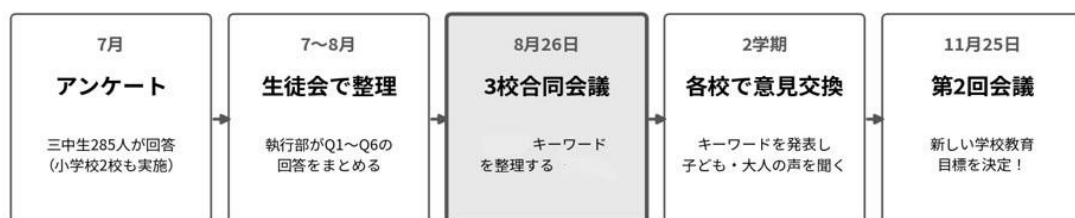
**学年による違い**

1年生は「優しさ」「夢中」、3年生は「目標」「夢」「進路」に関する言葉が相対的に多く、学年が上がることによる関心の推移が見られます。

## 第1回三中校区生徒会・児童会会議は8月26日

8月26日に三中校区生徒会・児童会会議を三中 AL 教室で行います。この会議が、3校共通の学校教育目標について子どもたちが話し合う「第1回目」です。学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の委員の方も参加します。地域の大人も参加しますが、主役は「三中校区の子ども」です。

ここで整理したキーワードを2学期に各校へ持ち帰り、子ども・大人の意見をもらったうえで、11月25日の第2回会議で新しい学校教育目標を決定します。



## お知らせ

### ○ 通知表記載内容の変更について

今年度から「委員会活動・部活動」の欄を削除しています。

### ○ 水曜日の授業について

今年度、標準授業時数（国が定める授業時間数）を満たすために水曜日は6時間授業を行っています。祝日や、学期始まり・終わりの曜日の影響です。

ご理解とご協力をお願いいたします。

## 8・9月の行事予定

8月8日（土）～14日（金）学校閉庁日

26日（水）始業式

学校教育目標プロジェクト（第2回学校運営協議会 コミュニティ・スクール）

28日（金）3年実力テスト②

9月2日（水）3年チャレンジテスト

3日（木）1年関西フィル鑑賞

7日（月）各種委員会

8日（火）評議会

10日（木）テスト1週間前（クラブ停止）

17日（木）～18日（金）第2回定期テスト

25日（金）小中一貫教員研修（門真小） 4時間授業

28日（月）生徒集会



## 部活動の結果 おめでとうございます！

「陸上部」 春季北河内大会兼大阪中学選手権地区選考会

3000m 7位入賞 7/21・22の大阪中学選手権大会に出場します

「女子テニス部」 ソフトテニス夏季大会 第三位

第三中学校 A

## ※事件・事故に巻き込まれないように「自分の身は自分で守る」

- ① ネットのマナーを守る
- ② SNS の不用意な書き込み、誘い文句に絶対乗らない
- ③ 「スマホを操作しながら～」をしない
- ④ 不審者対策で周囲を警戒する習慣をつけ、できるだけ明るい道を通る
- ⑤ 遅い時間の不要不急の外出をしない
- ⑥ 外出する際は「誰と」「どこで」「何時まで」を必ず家の人に言う
- ⑦ 緊急時には「叫ぶ」「逃げる」「110番」



## ※夏休み中に学校以外にも相談できる機関があります。

- 『門真市子ども悩み相談サポートチーム』 06-6902-6929  
\* 電話相談 10:00～16:00 火～木曜日（祝日・休日は除く。）
- 『すこやか教育相談24』 0120-0-78310  
\* 24時間対応の電話相談窓口です。（IP電話からは、かかりません。）
- 大阪府教育センター『すこやか教育相談』  
すこやかホットライン（子どもからの相談） 06-6607-7361  
Eメール：sukoyaka@edu.osaka-c.ed.jp  
さわやかホットライン（保護者からの相談） 06-6607-7362  
Eメール：sawayaka@edu.osaka-c.ed.jp  
しなやかホットライン（教職員からの相談） 06-6607-7363  
Eメール：sinayaka@edu.osaka-c.ed.jp  
\* 電話相談 午前9時30分～午後5時30分 月～金曜日（祝日・休日・年末年始は除く）  
\* Eメール相談 24時間受付（回答は後日）  
\* FAX相談 06-6607-9826
- 被害者救済システム『子ども家庭相談室』  
\* 大阪府教育委員会が運用する権利擁護機関による相談窓口です。  
（18歳未満のみの対応）0120-928-704 [無料電話]  
（保護者等）06-4394-8754 \* 午前10時～午後8時 月・火・木曜日（祝・休日は除く）
- 児童相談所全国共通ダイヤル  
189「イチハヤク」 \* 児童虐待に関する通告や子育ての悩み等の相談窓口です。
- 『LINE相談』  
実施日：毎週日・月・火・水・木曜日  
相談受付時間：午後7時～午後9時30分  
相談対象者：府内の小学校・義務教育学校・中学校・高等学校・支援学校の児童生徒  
\* 学校に配付される『LINE相談』カードに掲載されている二次元コードからアクセスができます。  
大阪府学びのアクセスセンター『LACO(ラッコ)』 \* 不登校に関する電話相談です。  
実施日：午前10時00分～午後4時00分 月～金曜日（祝日・休日・年末年始は除く）  
連絡先：06-6699-3530  
連絡先：06-6694-3303